



小さな窓

令和2年 8月25日(火)
三鷹の森学園
三鷹市立高山小学校
校長 吉村達之

シュヴァルの理想宮

副校長 關口 智子

最近、装丁の美しさに惹かれて手に取ったある映画を観たのですが、自分でも動揺するほど感動してしまい、しばらくその理由について考え込んでいました。そのことについて書きたいと思います。

約100年前の南フランスの小さな村に、たったひとりで巨大な宮殿を作った実在の人物のお話です。男の名は、シュヴァル。郵便配達員でした。熱心な読書家であり空想家でもあったシュヴァルは、本や絵葉書などから想像をふくらませながら、毎日、配達のために30キロの道のりを歩き続けていました。

そのシュヴァルに転機が訪れます。ある日、石につまづき転びそうになったのですが、それがとても奇妙な形をした石でした。この出来事をきっかけに、様々な石を拾い集め、かねてから夢想していた宮殿の建設を始めました。以来、実に33年もの間、シュヴァルは配達の仕事を終えると、夜間に石を石灰やワイヤー、セメントなどで補強しながら積み上げていきました。多くの村人は彼を馬鹿にしましたが、彼の傍らには数は少なくとも愛する家族や理解にあふれる友人がいました。こうして、回廊や屋上に抜ける階段、また泉や洞窟、世界の建物や動物のモチーフなどが散りばめられた独創的なこの建物は、1912年に完成しました。

理想宮の完成までの年月は、一人の男の一生そのものでもありました。そうは言っても、一人で宮殿を建てたとは言え、彼は一人で生きてはいませんでした。その情熱や努力の源には、人とのつながりがあったのです。そのことを自分に置き換え考えてみると、私たちも確かに、(過去・現在・未来の)様々な人々から影響を受けたり与えたりしながら生きています。日常における人とのふれ合いは、ときに石と石が摩擦し合っ出て火花のように美しく、また力を得ることができるのです。そのような何気ない日常に敬意を払い、また感謝の気持ちをもって生きたいと心から思いました。このことを子どもたちにも日々伝えていきたいと思います。

< 8・9月の行事予定 >

8月24日(月)	夏季休業日(終)	9月3日(木)	委員会活動
25日(火)	始業式 給食なし 12:30頃下校	4日(金)	遠足(わか竹)
26日(水)	~28日(金) 保護者会(学級別)	8日(火)	内科検診(1・6年)
		10日(木)	内科検診(5・6年) 給食費口座振替日
		12日(土)	土曜授業日 給食なし (4時間授業)
		16日(水)	眼科検診 (1・3・5年、わか竹)
		17日(木)	理科見学(4年)
		23日(水)	耳鼻科検診(全学年)
		26日(土)	土曜授業日 給食なし (4時間授業)
		29日(火)	内科検診(4・5年)



※自然教室説明会は10月7日(水)に行います。

～ 8・9月のめあて ～

生活	自分の役割に責任をもって取り組もう
安全	災害時の避難について学ぼう
保健	元気に運動し体を鍛えよう

～学校からのお知らせ～

① 学校徴収金(教材費)の口座振替(引き落とし)日について

9月の学校徴収金(給食費)のゆうちょ口座からの振替(引き落とし)は、**9月11日(金)**です。振替金額が、当初予定から変更(減額)になります。これは、三鷹市から1学期の給食費の一部が返金(相殺)されることによるものです。変更後の振替金額等、詳細は近日中に別途お知らせいたしますので、金額をご確認のうえ、必ず**9月10日(木)**までのご入金をお願いします。

② 所有者不明の落とし物を処分します。

1学期分の落とし物について、8月25日(火)から31日(月)まで、本校舎1階のイングリッシュルームの前に置きます。保護者会の折などに、ご確認いただければと思います。期間終了後、残ったものについては処分いたしますのでご承知おさください。よろしくお願いいたします。

③ 休憩時間中の事務取扱についてお願い

昨年度もお知らせしましたとおり、学校では、国や東京都、三鷹市の方針の下、学校の働き方改革を推進しています。教員は8時15分から16時45分までが勤務時間となり、15時45分から16時30分までが、法令で定められた休憩時間となっています。一般的に屋前後に設定されている休憩時間ですが、教員は給食指導で屋にとることができないため、この時間帯に設定されています。休憩時間は、勤務場所を離れ、休憩したり、自由に外出したりすることが認められています。この時間帯は緊急対応を除いて、保護者・地域の皆様からの電話や面談、教員の参加が必要な各種活動には対応できないことをご理解ください。(休憩時間帯が異なる職員が対応します。)同様に、勤務時間外や休業日(土・日曜日等)の電話は留守番電話対応となり、個別の対応は原則できません。

教員が疲労を回復し、リフレッシュして、元気いっぱい、より良く児童の指導に当たれるように、保護者・地域の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。(校長)

④ 予定していた各学校行事について

(今後、さらに変更や中止する場合があります。)

新型コロナウイルスの影響で、現時点で、以下の学校行事に変更が生じていますので、概要をお知らせいたします。

「全校読書週間」(10月7日) 主宰している中井貴恵さんより、感染防止の観点から、今年度の開催は見送りたいとのご連絡がありました。残念ですが中止とし、来年度、あらためて計画をいたします。

「運動会」(9月26日) 例年どおりの開催は難しいため、「分散運動会」として、10月中旬の平日に学年単位で日時を分散し、縮小して行います。詳細は、本日配布いたしましたお知らせをご覧ください。

「音楽会」(11月28日) 声を出すことが主体となる音楽会は、開催が難しく、現在、形を変えてできないかを検討しています。一案として、合唱ではなく楽器演奏で、3月初旬に運動会同様、分散して行う方向で考えています。詳細が決まり次第、お知らせいたします。

習熟度別算数少人数指導について

算数専科 教諭 柳下 将

東京都教育委員会では、習熟度別指導について「個に合ったきめ細かな指導を通して、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、児童・生徒の個性を生かし、自ら学び、自ら考える力などの『確かな学力』を育むための指導方法として実施するものである。」と示しています。

本校では新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえながら、3年生以上で習熟度別算数少人数指導を順次始めています。

次の単元の学習に入る前に、前学年までのレディネステストとともに、希望コースのアンケートを行います。レディネステストの結果だけではなく、学習者本人の希望も取り入れることにより、自らの理解度や学習スピードに合わせた主体的な学習が期待できます。また、1教室あたりの人数を少なくすることで、一人ひとりのニーズに合わせた支援がしやすくなることを見込まれます。さらに、他学級の児童との交流が生まれ、多様な考え方に触れることにより、理解が深まります、より効果的な学習となるよう、これからもサポートしていきます。

図工の授業について

図工専科 教諭 阪上 大河

1学期は新しい生活様式に基づいて、対面を避けるため、各学年の教室で図工の授業を行いました。子どもたちは自粛期間にため込んだエネルギーを発散させるように、思い思いの作品をつくっていました。

4年生は、使える2つの作品として「図工バッグ」と「おもしろアイデアボックス」をつくりました。これから3年間使うデザインと、今使いたいデザインをそれぞれ考え、工夫して表現しました。

5年生は、お花紙を使った「ちぎり絵」と、「針金でアート」をつくりました。初めて触れる表現方法でしたが、想像力を働かせて制作する姿が見られました。

6年生は、削った割りばしに墨汁を付けて描く「割りばしペン」を使って、靴をデッサンしました。点描にも挑戦し、ものを観察して描くことを楽しみました。靴のデッサンは、2学期に各教室に掲示します。

各学年の教室前や1年生の昇降口、図工室前にはたくさんのお作品が掲示されています。限られた状況の中でも、子どもたちが創意工夫して表現活動ができるよう努めていきます。